

2021年8月16日

第3報

当施設職員の新型コロナウイルス感染に関するお知らせ

8月5日に、特別養護老人ホームめぐみの里の職員1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。感染者との濃厚接触者に対しては、最終接触から14日間の健康観察を行いました。新型コロナウイルスを疑う症状が出た方はありませんでした。

詳しくは、下記をご確認ください。

【経緯】

7月29日(木)、30日(金)にめぐみの里で勤務していた職員の感染が、8月5日(木)に確認されました。当該職員は、法人内感染対策方針にのっとり、勤務中はマスクを着用し、アルコール手指消毒などの感染防止策を施しておりました。

安房保健所の評価により、濃厚接触者に該当するご利用者2名の方が特定され、8月6日(金)、この2名の方にPCR検査を実施したところ陰性であることを確認しました。

職場内では、マスクの着用を徹底し、感染防止対策を実施していたことから、そのほかには、濃厚接触者となるご利用者、職員はいませんでした。

保健所の評価の結果、入所、デイサービス、ショートステイの営業は、問題ないとのことでしたので、通常通り営業を継続しております。

【施設内対応】

感染者との濃厚接触者に対しては、最終接触から14日間の健康観察を行いました。期間中、新型コロナウイルス感染症を疑う症状が出た方はいませんでした。本事案に関する経過観察は、終了となります。

【今後の対応】

法人内の新型コロナウイルス感染症対策方針に従い、今後も職員の健康管理（症状があった場合の就業禁止を含め）、手指衛生とマスク着用の励行、適切な環境消毒などを通じて、感染予防に努めます。

ご家族、ご関係の皆さまには、ご心配とご迷惑をおかけしましたが、引き続き感染防止に努めてまいりますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

社会福祉法人太陽会
特別養護老人ホームめぐみの里
施設長 茂木 修